

The Eighteenth Concert.



とき／2007.11.23(金・祝)

ところ／横浜みなとみらいホール
小ホール

団長からの挨拶

皆様、本日は第18回定期演奏会にお越し下さいまして、誠に有り難うございます。

毎年、10月頃になると年末の演奏会に向けての思いを新たに、今年の様々な出来事を思い返します。皆様にとって、今年はどんな達成感がありましたでしょうか。

この演奏会に関して言えば、仕事や家族、学校や他のプライベートを踏まえて練習に参加するという最初の大きなハードルから、音楽的な完成に向けた課題など、団員一同がそれぞれの課題に真剣に取り組んで参りました。その結果をまさに本日お届け致します。

出来た事、出来なかった事もありますが、それらすべてを集めたアンサンブルエンメの達成感を、皆様にも感じて頂けるよう精一杯歌います。

どうぞ、最後までごゆっくりご鑑賞下さいませ。

曾我知央

<各指揮者・ピアニストより>

◎第1ステージ指揮者 岸田智好

「ド・ミ・ソ」の和音に「レ」「ファ」「ラ」「シ」を適宜加える……。言葉にすると簡単ですが、パートの割り振りや前後の和音によって、これらの和音が様々に響きます。「音」を通り越して、「光」を感じることさえあります。ブスト氏の音使いは、楽譜を見る度に新鮮に感じます。

テキストの大半はキリスト教の福音書を基にしています。「宗教曲」というとつい客観的に捉えがちですが、映像的に、物語的に、身近に感じて頂ける演奏をしたいと思います。

◎第2ステージ指揮者 藤澤俊雄

お客様と歌い手の熱い声援にお答えして、3年ぶりに男声・女声ステージが復活しました。男声は、皆さんのが馴染み深い日本の名曲を、力強く、楽しく、しっとりと歌い上げます。男声合唱特有の、濃密な響きをお聴ききいただけると思います。女声ステージは、もともとは児童向けの比較的シンプルな合唱組曲ですが、大人ならではの細やかな表現で、様々な動物達が描かれます。エンメの女声の、統一された響きをお楽しみいただければと思います。

◎第3ステージ指揮者 高田岳朋

詩人の「まなざし」が、折々の自然の風景を通して、内心へと通じる奥深い世界を描出した。作曲家の「まなざし」が、詩人の描いた風景に、息を呑む色彩とエネルギーをもたらした。かくて『季節へのまなざし』という名の音楽は、産声を上げてから28年を経てなお、表現者に語りかける。『「見る」ことの歓びと「見えないもの」の発見』、『「見えないでいるもの」の怖ろしさや「見えてくる」ことの不幸』を。今宵、親愛なるゲストと、私の愛すべき唄い人たち、そしてピアニストとともに感じたい。

私たちの「季節へのまなざし」を。

◎第3ステージピアニスト 日高純

エンメの演奏会に触れてから約10年、とうとう一緒にひとつの音楽を奏でられる日がやってきました。そのうれしさはひとしおでございます。この文章を納めさせて頂いたのは練習2回目、一度目の練習で感じたわくわくをそのままに演奏会までにどんな音楽を紡ぐことができるか楽しみです。

今宵、皆様に私共の心のハーモニーをお届けできれば幸いでございます。

|| プログラム ||

1 「ハビエル・ブスト作品集」

- I Himno a la Virgen (Ave maris stella)
- II Ave verum corpus
- III Exsultate Deo
- IV Lux fulgebit
- V Ave Maria

作 曲 ハビエル・ブスト
指 挥 岸 田 智 好

2 男声・女声ステージ

無伴奏男声合唱による日本名歌集「ノスタルジア」より

編 曲 信 長 貴 富
指 挥 藤 澤 俊 雄

- I 箱根八里 作詩 鳥居 忻／作曲 瀧 廉太郎
- II 村の鍛冶屋 作詩・作曲者不詳
- III 赤とんぼ 作詩 三木 露風／作曲 山田 耕筰
- IV みかんの花咲く丘 作詩 加藤 省吾／作曲 海沼 実

無伴奏同声（女声）合唱組曲「ふくろうめがね」

作 詩 くどう なおこ
作 曲 木 下 牧 子
指 指 藤 澤 俊 雄

- I ふくろうめがね
- II あざらしなかま
- III ほたる たんじょう
- IV ある日 くまは

———— 休 憩(10分) ———

3 混声合唱曲「季節へのまなざし」

作 詩 伊 藤 海 彦
作 曲 萩久保 和 明
指 指 高 田 岳 朋
ピアノ 日 高 純

- I ひらく
- II のびる
- III みのる
- IV ゆめみる

出演メンバー

〈アンサンブル・エンメ メンバー〉

*ソoprano	*アルト	*テノール	*ベース
新井えみ	江森有里	朝戸健太郎	栗原秀夫
小澤知香	小澤真季	今井淳	曾我央
加藤愛美	梶ヶ谷朋恵	岸田智好	富樺
久保倉あさ子	栗原直子	高田岳	平戸宏
鴎崎典子	富田梨沙子	谷口純一	藤澤俊
中野佐知子	林美緒	吹上千洋	古川源太郎
平戸佐枝	溝尾梢	牧仁志	松本英俊
水落小葵子	村田香織	和田裕康	
本村圭子			

〈ピアニスト紹介〉 日 高 純

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業、安部和子、南節子両氏に師事。日本音楽高等学校専任教諭を経て、現在、白百合女子大学講師、白百合学園中学高等学校講師、高崎保育専門学校講師。混声合唱団ハーモニーベル、白百合女子大グリーカラブ常任音楽監督他、フリーで伴奏活躍中。

A horizontal row of 20 identical musical note heads. Each note head is represented by a small, hollow circle with a short, thin vertical stem extending downwards from its center.

☆アンサンブル・エンメは横浜市立南高校合唱部OB/OGが主体となって1988年に発足した混声合唱団です。

☆団員募集中。見学／お問い合わせ大歓迎！初心者の方もお気軽にご相談下さい。

練習日：毎週土曜日 18:00~20:30

場 所：大岡地区センター……市営地下鉄 弘明寺駅下車 徒歩 3 分

篠下中学校…………市営地下鉄 港南中央駅下車 徒歩10分

団 費：一般 1,000円/月、学生 500円/月 入会金無料

曲 目：日本語合唱曲、ミサ、ポップスなど、ジャンルを問わず。

歌いたい曲を団員が持ち寄り、皆で話し合って決めていきます。

年齢層：20～40歳くらい

お問い合わせ先：曾我 知央 (090-6492-4228)

ホームページ：<http://www13.ocn.ne.jp/~emme/>